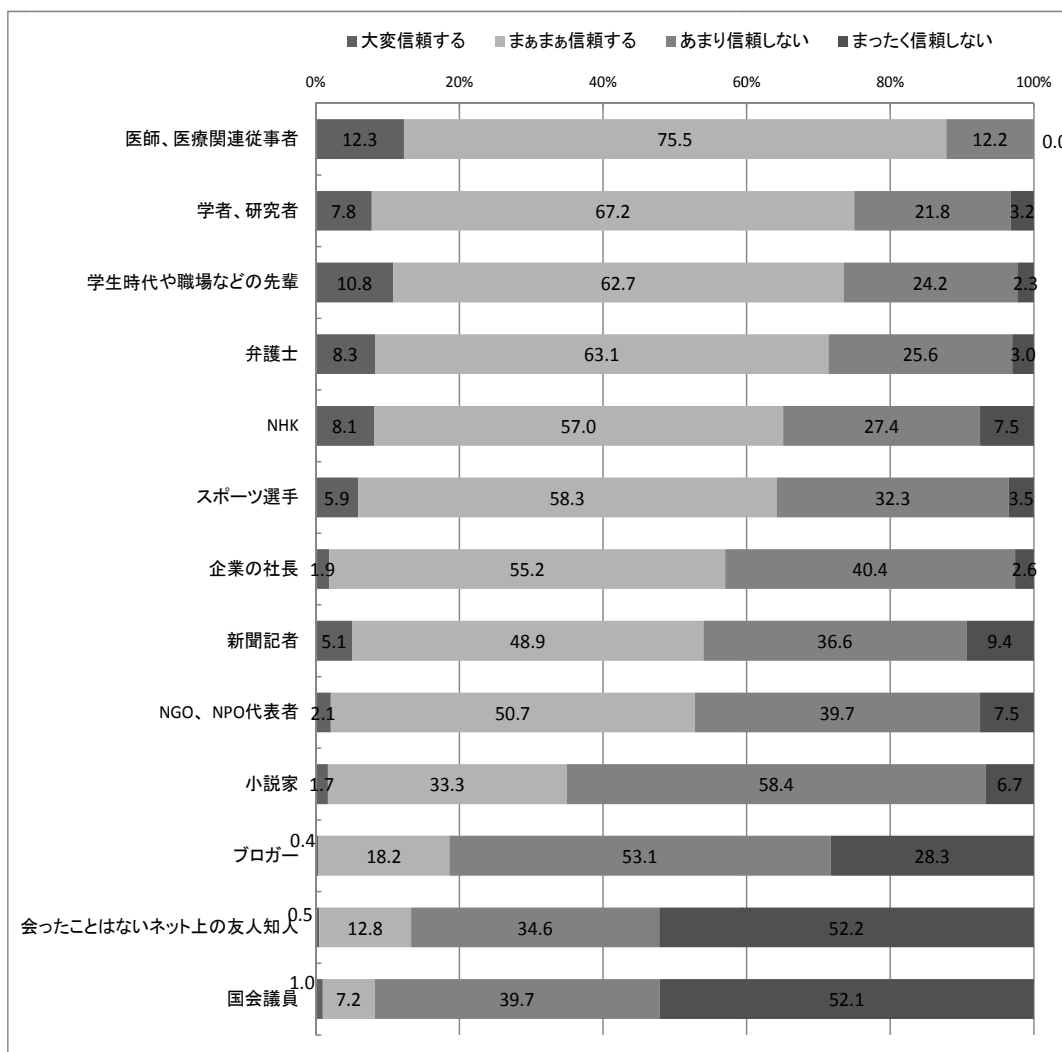


誰の「情報」や「発言」を信頼しますか？

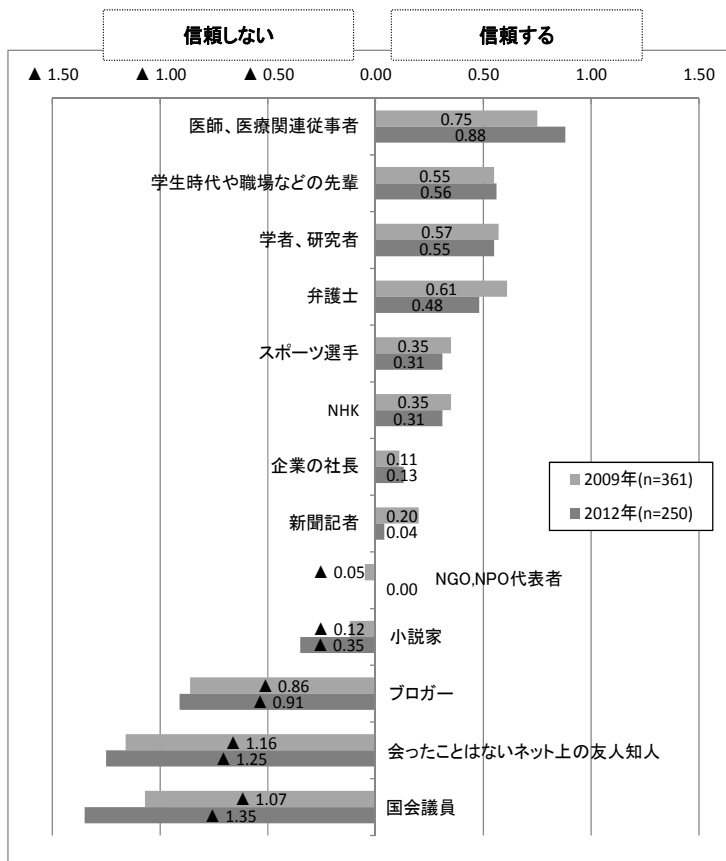


情報インフラの普及や多様な携帯情報端末の登場などによって、私たちを取り巻く情報の渦は日々拡大しています。私たちが一人で処理できる情報量、情報検証には限度があります。そんなとき、情報処理のスピードを格段に上げてくれるのが、自分が信頼する人々。「信頼」は労力もストレスも軽減してくれます。

岡山の生活者は各組織、個人などから発せられる情報や発言をどのくらい信頼しているのでしょうか？

「大変信頼する」「まあまあ信頼する」の割合が多かったのは、「医師、医療関連従事者」87.8%、「学者、研究者」75.0%、「学生時代や職場などの先輩」73.5%といった結果が出ました。

【調査概要】 調査時期：2012年2月24日(水)～3月1日(火) 調査対象：岡山県在住の男女250名 ※社会人のみ 調査方法：インターネット調査 ◎PC ユーザー50.0%、Mobile ユーザー50.0% ◎男性 50.0%、女性 50.0% ◎20代 20.0%、30代 20.0%、40代 20.0%、50代以上 40.0% ◎岡山市 40.7%、倉敷市 22.9%、その他県内 36.3%

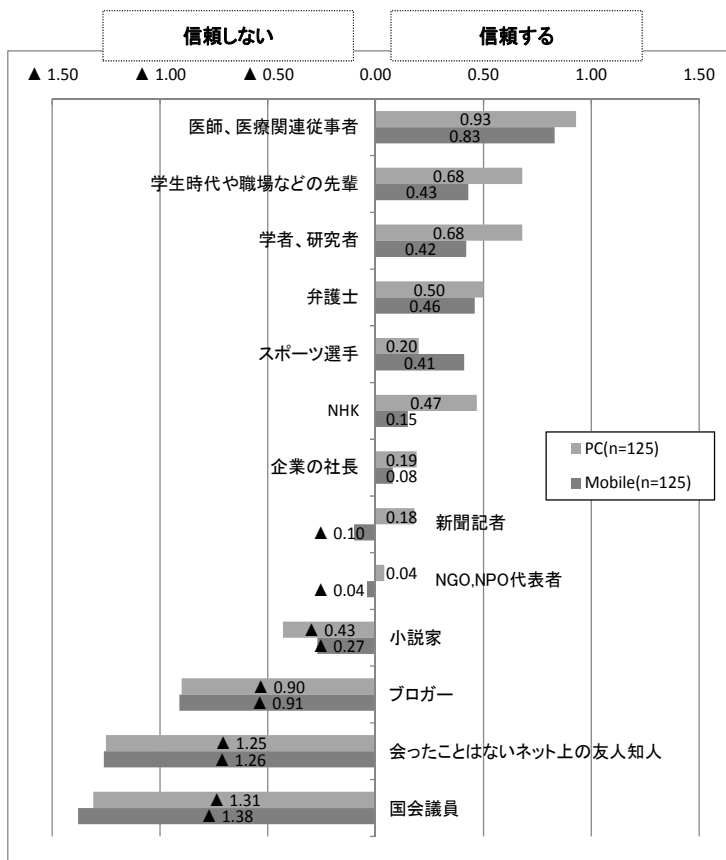


【前回比】

前回結果と比較してみると、全体として信頼度が低下しています。

順位を下げたのは「弁護士」「新聞記者」「国会議員」。上がったのは「学生時代や職場などの先輩」「企業の社長」「会ったことはないネット上の友人知人」。信頼度が高いとされてきた対象が順位を下げたことにより、身近な存在の順位が消極的に上がったかたちです。

上昇率が大きいのは「医師、医療関連従事者」。低下率が大きいのは「新聞記者」「小説家」「国議議員」など。



【メイン利用端末別】

メイン利用端末別で比較してみると、全体としてPCユーザーのほうが信頼度が高くなっています。モバイルユーザー(スマホ含む)のほうが高いのは「スポーツ選手」「小説家」の2対象。

ユーザー間の差が大きいのは「スポーツ選手」「NHK」「企業の社長」「新聞記者」など。差が小さいのは下位にランク付けされた「ブロガー」「会ったことはないネット上の友人」「国会議員」などで、両者の共通した意見となっています。

本件に関するお問い合わせ

協同組合 岡山情報文化研究所／原内
 〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181
 「岡山トレンドウォッチャー」(<http://www.vis-a-vis.co.jp/>)